



地 自助・共助の意識を 地域防災訓練を実施

地域防災訓練が12月7日に実施され、市内全域で防災意識の向上を図りました。市立御前崎総合病院では救護班と連携し、災害時に患者の治療の優先順位を決めて色別に振り分けるトリアージ訓練を実施しました。頭を打って意識不明になった人や階段から落ちて胸と腹部を打ち、搬送後に様態が急変した人など、状況に合わせて迅速な対応や治療を行う訓練を実施しました。



交 年末の事故防止を呼び掛け 交通安全県民運動実施中

12月15日から31日までの年末の交通安全県民運動に合わせて12月15日、朝の通勤時間帯に市内23カ所の主要交差点で関係団体が参加して、街頭広報を実施しました。

市役所北側交差点では、石原市長や源波菊川警察署長らが、赤信号で停止した車のドライバーや歩行者に啓発品などを渡しながら、早めのライトオンや交通事故防止といった交通安全を呼び掛けました。

新 新しい防火衣は濃紺色！ 防火衣をお披露目

市消防署では、昭和47年から黄色の防火衣を採用していましたが、高度化する消防・救助に対応するため、耐久性・強度があるものを使用することになり、色も黄色から濃紺色へ一新されました。耐久性向上のため、10年間は安全に使用可能な防火衣となります。まずは本年度採用職員10人から新規防火衣を着て災害活動を行います。黄色の旧防火衣は老朽化に伴い、徐々に交換していきます。



輪 初優勝の喜びを語る 投げを通じて健康増進

市老人クラブ連合会が焼津市の総合体育館で12月5日に開催された、第3回県シニアクラブ輪投げ大会において団体の部で優勝、個人の部において赤堀孫司さん(中町)が優勝するという輝かしい成績を収め12月22日、石原市長へ喜びを報告しました。石原市長は「2位を大きく引き離しての優勝ですばらしい、今後もこのような活動を通じて健康で長生きしていただきたい」と激励しました。